



歯科材料 02 歯冠材料
管理医療機器 歯科用陶材 70801000

セラビアン® ZRプレス L F

*【形状・構造及び原理等】

- 形状：粉末状
- 色調

種類	色調
シェードベース ステイン	SSA ₁ , SSA ₂ , SSA ₃ , SSA _{3.5} , SSA ₄ , SSB ₁ , SSB ₂ , SSB ₃ , SSB ₄ , SSC ₁ , SSC ₂ , SSC ₃ , SSC ₄ , SSD ₂ , SSD ₃ , SSD ₄ , SSNW ₀ , SSNW _{0.5} , SSNP _{1.5} , SSNP _{2.5} , SSWhite
シェードベース ステイン モディファイヤー	SS A ⁺ , SS B ⁺ , SS C ⁺ , SS D ⁺ , SS Cervical Orange, SS Incisal Blue 1, SS Incisal Blue 2, SS Gray, SS Salmon Pink, SS Earth Brown, SS Fluoro
LFエナメル (エナメル陶材)	E ₁ , E ₂ , E ₃ , Silky E ₁ , Silky E ₂
LFボディ	HA ₁ B, HA ₃ B, HA ₄ B, HB ₂ B, HC ₂ B, HD ₂ B, HNW ₀ B, EW ₀ B, EW ₁ B, EW ₂ B
LFマージン	MRP
LFトランス ルーセント	T _x , T ₀ , T ₁ , T ₂
LFラスター	LT ₀ , LT ₁ , LT Natural, LT Super Gray, T Blue, Aqua Blue1, Aqua Blue2, LT Yellow, Incisal Aureola, Sun Bright, Creamy Enamel, Creamy White, ELT ₁ , ELT ₂ , ELT ₃
LFクリア サービカル	CCV-1, CCV-2, CCV-3, CCV-4
LFマメロン	Mamelon 1, Mamelon 2
LFティッシュ	Tissue 1, Tissue 2, Tissue 3, Tissue 4, Tissue 5, Tissue 6, Tissue 7
LFアドオン	AD-T, AD-B
LFインターナル ステイン	White, Gray, Incisal Blue 1, Incisal Blue 2, Mamelon Orange 1, Mamelon Orange 2, Cervical 1, Cervical 2, Cervical 3, Earth Brown, Reddish Brown, Salmon Pink, Red, A ⁺ , B ⁺ , C ⁺ , D ⁺ , Bright, Fluoro
LFエクスターナル ステイン	Pure White, Gray, Black, Blue, Green 1, Green 2, Yellow, Orange 1, Orange 2, Cervical 1, Cervical 2, Cervical 3, Earth Brown, Reddish Brown, Salmon Pink, Pink, Red, A ⁺ , B ⁺ , C ⁺ , D ⁺ , Glaze

付属品

- ・ISリキッド ・ESリキッド ・LFリキッド
- ・ISカラーガイド ・ESカラーガイド ・SSカラーガイド

3. 成分

種類	性状	成分
陶材	粉末	カリ・アルミノシリケートガラス、無機顔料、その他
LFリキッド	液状	精製水、その他
ISリキッド	液状	フェノキシエタノール
ESリキッド	液状	プロピレングリコール

4. 原理

本品を酸化ジルコニウム(ジルコニア)製の歯冠上に築盛し歯冠を形成して焼成することにより、ジルコニアと本品が結合し一体の修復物となる。

5. 性能

種類	焼成回数	熱膨張係数 (50-500℃)	ガラス転移温度
LFエナメル (エナメル陶材)	2回	9.2×10 ⁻⁶ /℃	560℃
	4回		

本品に同梱されている構成部品等についてはパッケージの記載を参照ください。

*【使用目的又は効果】

本品は、インレー、クラウン・ブリッジ等の歯科修復物を作製するために用いる陶材で、焼成するもの。

*【使用方法等】

併用する材料

本品と併用する材料は次のとおりです。

使用方法については、各製品の添付文書にしたがってください。

・歯科用陶材「セラビアン® ZR」

(医療機器認証番号：223AFBZX00161000)。

・歯科用加圧成形用セラミックス「セラビアン® ZRプレスインゴット」

(医療機器認証番号：223AFBZX00186000)。

使用方法

① フレーム調整

通法にしたがい、ジルコニアフレームの厚みを調整します。最も薄い部分でも前歯～犬歯：0.4mm以上、小臼歯～大臼歯：0.5mm以上の厚みになるよう注意します。

「セラビアン® ZRプレスインゴット」と組み合わせる場合、マージン部は滑らかに仕上げ、0.8mm以上のプレスインゴットの圧入スペースを確保します。

② クラックの確認と洗浄

クラックファインダーでクラックの有無を確認します。クラックの無い事を確認したら、アルミナサンドブラスト(50μm・0.2MPa以下)処理を行った後、約10分間超音波洗浄します。クラックが確認されたフレームは使用できません。

③ シェードベースステインの1次塗布・焼成

指定シェードのシェードベースステインをISリキッドでメイプルシロップ状に練和し、ジルコニアフレームに0.15mmの厚さで塗布し、焼成します。(本書に記載されている焼成は、いずれも総合マニュアルの焼成スケジュールにしたがってください。)

④ シェードベースステインの2次塗布・焼成

必要に応じ、1次塗布と同じく、指定シェードのシェードベースステインを必要に応じて塗布し、焼成します。

⑤ シェードベースステイン焼成後は、「セラビアン® ZRプレスインゴット」の添付文書の使用方法にしたがい象牙質形態もしくは最終補綴形態までプレス及び形態調整を行います。

⑥ 「セラビアン® ZR」をご使用の場合は添付文書の使用方法にしたがい、象牙質形態まで築盛、焼成し形態調整を行います。

⑦ 象牙質構造部へ着色する場合は、LFインターナルステインを塗布及び焼成します。

⑧ LFエナメルの築盛

本品を練和する際は専用のLFリキッドを使用します。LFエナメル陶材を切端寄り1/3に築盛します。

⑨ LFTランスルーセント(LFラスター)の築盛

焼成収縮分を補償するよう、LFTランスルーセント陶材を目標とする歯冠外形に対して若干大きく歯冠全体に築盛します。

取扱説明書(総合マニュアル)等を必ずご参照ください。

⑩歯冠色陶材の焼成

焼成スケジュールにしたがい焼成します。

焼成後は歯冠表面にわずかに艶が出ているのが適正な状態です。

⑪形態修整、グレース、完成

形態修整を行い洗浄後、グレース焼成を行います。必要に応じ専用のLFエクスターナルステインやLFエクスターナルステインのGlazeを塗布し、焼成します。

⑫追加築盛

グレース完成後、形態不足部が生じた場合は、LFアドオンを適宜築盛し、焼成スケジュールにしたがい焼成します。焼成後は適法にしたがい、研磨にて仕上げます。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- ①本品は、ノリタケカタナ®ジルコニア製フレームもしくはイトリアが少量固溶したジルコニア(3YTZPタイプ)によるフレームに使用すること。
- ②本品は歯科金属セラミック修復用陶材及び酸化アルミニウム用陶材(ステインを含む)とは熱膨張が異なるため、全ての作業を通じて他の陶材との混合及び併用は行わないこと。
- ③焼成温度はポーセレンファーンズの種類により異なるので、試焼きをして、使用するファーンズの適正条件を求めること。
- ④焼成温度は作製する症例の大きさにより異なるので、総合マニュアルに記載された焼成スケジュールを参考に調整すること。
- ⑤ステインをご使用の際は、専用リキッドで練和すること(他製品を使用すると焼成後の色調が黒くなることがあります)。
- ⑥歯冠表面へのステイン及びグレースは、LFエクスターナルステインを使用すること(LFインターナルステインは使用できません)。
- ⑦本品は低温焼成陶材なので、黒変、白濁等のトラブルを防止するため下記の事項を遵守すること。
 - ・ポーセレンと石膏模型の分離材にはマジックセパレーターを使用すること。
 - ・コンデンス時の吸水作業でティッシュペーパーの繊維等が混入した場合には完全焼却できないので、乾燥後に繊維が残っていれば必ず除去すること。
 - ・陶材は常に新しく練和して使用すること。またその際、専用液以外は使用しないこと。
 - ・ポーセレンファーンズの低温域は温度誤差が大きい場合もあるので、事前に予備焼成した上で焼成スケジュールを決定すること。
- ⑧ポーセレンファーンズ内を常に清潔に保つよう、時々1000℃位で空焼きしてクリーニングを行うこと。

*【使用上の注意】

1. 使用注意

- ①本品の焼成物の研削・研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置或いは公的機関が認定した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ②本品の焼成作業時には、補綴物が高温になっているため、直接手指で触れないこと。
- ③ISリキッド及びESリキッドは可燃性があるため、使用の際には火気や高温を発するものの近くで使用しないこと。
- ④ISリキッドは刺激性があるため、使用の際には十分に換気を行いながら必要に応じてマスク、保護メガネ、保護手袋等を着用して使用すること。

2. 重要な基本的注意

- ①本品の使用により発疹・皮膚炎等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診断を受けること。
- ②本品の焼成物の研削・研磨の際には、目の損傷を防ぐため保護メガネ等の保護具を使用すること。万一目に入った場合は、ただちに大量の流水で洗眼し、医師の診断を受けること。
- ③完成して、患者に装着した修復物は、食習慣等によって口腔内で表面着色したり、ブランクが付着することがあるため、患者に対し口腔内の日常清掃を指導すること。

*【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本品は、高温多湿、直射日光を避け室温(1~30℃)に保管すること。

[使用期限]

本品は包装に記載されている使用期限※までに使用すること。

※(例  2027-09は、使用期限2027年9月を示す。)

[記載の使用期限は自己認証(当社データ)による。]

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元:

ノリタケデンタル株式会社

〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28

フリーダイヤル: 0120-330922

販売元:

株式会社モリタ

〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18 TEL (06) 6380-2525

〒110-8513 東京都台東区上野2-11-15 TEL (03) 3834-6161

「セラビアン」および「カタナ」は、株式会社ノリタケカンパニーリミテドの登録商標です。